

1

2018
第57号


ふれあいネットワーク

そよかせ

「視覚障害者のためのボランティア講座」

「中高生ボランティアスクール」が12月16日に函館視力障害センターで開催されました。当日は、中高生・担当教諭21名が参加し、「視覚障害者のためのボランティア講座」と題し、講義、手引き歩行、暗闇体験等を通じ、視覚に障がいのある方について理解を深めました。

森町社会福祉協議会

この広報紙「そよかせ」は赤い羽根共同募金の助成で発行されています



年頭のあいさつ

森町社会福祉協議会

会長 伊藤 秀信



新年明けましておめでとう
ございます。皆様には希望に満
ちた輝かしい、平成三十年の新
春を迎えられ心からお祝詞申
し上げます。

平成二十八年に社会福祉法
の改正が行われ、それに基づき
昨年定款も見直しされて新し
い船出となりました。また、行
政と一体となつて、高齢者福祉
総合事業の取り組みも検討さ
れたためまぐるしい経過の年で
もありました。

皆様には社協事業実施にあ
たり、ご理解とご協力をいただ
きながら計画通り推進された
こと、そして個人・団体・企業

の方々から金品の寄贈をいた
だき、衷心より厚くお礼申し上
げます。

町内会や各団体との深い絆
のもと、地域福祉活動の推進、
愛情銀行等による生活支援、気
軽に集う憩いの場の「ふれあい
サロン」、身障者福祉協会等の
協力のもと「ふれあいの森」な
ど主要事業には、骨太の支援員
の方々、ボランティアの皆様の
支えにより継続でき感謝に堪
えません。

ただ森町の人口減少と高齢
者の割合が高くなっていること
と、そして生産人口が減ること
は経済の鈍化を生み、出生にも
大きく関
わり
ます。
このよう
な条件下
では高齢



者や弱者と呼ばれる方々への
福祉活動がより多くなると予
想されます。

平成三十年度から国の進め
る、一億総活躍プランとして
「我が事・丸ごと」地域共生社
会の実現に向けた取組が、社協
事業の大きな柱となることで
しょう。具体的な内容は学習を
重ね具現化されて参ります。組
織は常に変革しながら進むべ
きと認識しますが、複雑多様化
のギアを一段上げる時代に突
入したととらえております。

新年にあたり、社協の取り組
む事業が皆様にとつて本当に
必要であり、毎日の生活に関わ
っていると誰もが認識され、幸
せを感じることが基本です。そ
のために町内会をはじめ、関係
機関との連携を深めながら、役
職員一同頑張る所存です。

皆様にとつてより一層の飛
躍と、ご多幸ご健康を祈念し新
年のご挨拶いたします。

地域除雪にご協力ください

毎年降り積もる雪。雪は多くの恵みをもたらす半面、生活
する上で様々な苦労や困難が生じます。特に大雪に見舞われ
ると、除雪作業に大変苦労されるわけでありますが、雪かき
の際にご近所の高齢者や障害をもった方のお宅などへお力添
えいただけないでしょうか。冬の災害や火事、救急搬送など
緊急時の備えや生活道路の確保として地域の皆さまのご協力
をお願いいたします。



みんなで広げよう!
ボランティアのわ

赤い羽根共同募金チャリティー 映画鑑賞会

森町共同募金委員会（森静子会長）チャリティーイベント「森町で土曜日に映画でも観よう会」が11月25日、森町公民館で開催されました。当イベントは、子ども達に森町で気軽に映画を楽しむ機会を作りたいとの思いで実施され、昨年好評につき今年で2回目となります。当日は約150名もの子どもや親御さん達に映画を楽しんでいただきました。上映映画「シング」は、動物たちの歌唱オーディションに奮闘する様子を数々のお馴染みヒットソングに乗せて描くミュージカルアニメ映画です。来場された小学生のお子さんからは「わくわくする内容で面白かった。歌もよかった」、親御さんからは「経営困難となった主人公の劇場オーナーが、仲間と共に劇場の再建をしていく姿に感動した」との好評をいただきました。最後には、お楽しみじゃんけん大会が行われ、参加者には少し早めのクリスマスプレゼントが手渡されました。



みんなで広げよう!
ボランティアのわ

中高生ボランティア スクール

12月16日、函館視力障害センターにおいて中高生ボランティアスクールを「視力障がい者のためのボランティア講座」と題し、開催いたしました。同センターの主任生活支援専門職の中山修司氏、保健指導専門職の山之内恵氏に講師をお願いし、講義、体験学習を通じて、視覚障がいについて学びました。講座の最後に、パラリンピックの競技としてもおなじみの「ゴールボール」を体験しました。ゴールボールは、アイシェード（目隠し）をし、鈴の入ったボールを転がしあい相手ゴールに入れて得点を奪う対戦型競技です。参加者からは、「鈴の音からボールの位置を察知し、守備をするのが難しかった」との感想があり、座学だけでなく体験を通じて視力障がいについて理解を深めることができました。



★ふれあいサロンボランティア募集のお知らせ★

森町社会福祉協議会では、毎月1回開催されるふれあいサロンのボランティアさんを募集しております。ふれあいサロンは、「気軽に」、「楽しく」、「無理なく」、「自由に」をモットーに活動しており、参加者さんもボランティアさんも気軽に集える居場所として運営をしております。サロンボランティアに興味のある方は、是非ご連絡ください。

福祉団体活動報告

森町老人クラブ連合会

会員募集中

□第13回 町老連レクリエーション大会

10月31日、森町公民館において、第13回レクリエーション大会が開催されました。当初は冬場の運動不足解消を目的に毎年2月に開催しておりましたが、冬は足元が悪く、参加しにくいという声をうけ、今年は時期を早めての開催となりました。その甲斐もあり、役員を含め127名の参加をいただきました。競技結果は次のとおりです。



【結果】 <総合順位>

優勝 仙石ハナ さん (鷺・富 高砂会)	6位 佐藤 滋 さん (鳥崎八千代会)
2位 磯谷欄子 さん (鷺・富 高砂会)	7位 吉川 武 さん (鷺・富 高砂会)
3位 大内文子 さん (駒ヶ岳寿会)	8位 河村美智子 さん (砂原 桔梗会)
4位 岸 達雄 さん (鳥崎八千代会)	9位 金谷光則 さん (東森町長寿会)
5位 安藤キミエ さん (赤井川 GRC)	10位 房田茂美 さん (森川町長生会)

□北渡島ブロック研修会 in 森町

11月8日、森町公民館において、近隣町(長万部町・八雲町・鹿部町・森町)の老人クラブ会員交流を目的として北渡島ブロック研修会が森町老連主催で開催され、約120名の参加がありました。第1部の、函館地方気象台予報官 寺本和民氏と防災業務係長 岩川憲司氏による、「気象災害について」と題した講演では、気象変化・雷雨や竜巻への対応を学びました。第2部は、「地域包括と尺八の調べ」と題し、森町地域包括支援センター主査 大濱崎昌二氏に包括支援センターについてのお話と尺八演奏をご披露いただきました。尺八演奏に合わせて、会場全員で合唱し、アンコールの声上がるほどの盛況ぶりでした。



(大濱崎氏による圧巻の尺八演奏に会場は感動の渦となった)



□渡島地区老人クラブ研修会

11月16日～17日の2日間に渡り、グリーンピア大沼において、渡島地区老人クラブ研修会が開催され、渡島管内より、約160名が参加、森町からは39名が参加しました。1日目は、渡島保健所主任技師 丹下貴司氏の「健口(けんこう)生活は長生きの秘訣」と題した講演と、同所の歯科衛生士 藤田結姫氏による「あいうべ体操」と「唾液腺マッサージ」が行われました。続けて、「高齢者事故防止夜光反射材実験会」が行われ、実際に夜光反射材を着用し、事故防止の効果について学びました。懇親会では、森町を代表して、川原佐都静さんと、西村照子さんに琴演奏をご披露いただきました。2日目は、函館大谷短期大学非常勤講師 水谷眞貴子氏による、「簡単体操で楽しく身体も健康に、笑いも交えて」と題した講義と、「ソーラン渡り鳥」の曲に合わせて体操を行いました。テーマのとおり、体操中も笑いに包まれた研修会でした。



(琴演奏で懇親会を盛り上げる
川原佐都静さんと西村照子さん)

シルバー人材センター会員募集のお知らせ

「私たち、頑張っています」

シルバー人材センターでは、60 歳以上の会員を募集しておりますが、会員が集まらず困っています。主な作業は、夏に草刈と冬は除雪などがあります。またその他にも買物のお手伝いなど、単時間で軽作業になります。今一番必要とされている高齢者の要望ですが、人材センターの会員不足で期待にこたえることができない状況です。改善策は会員を増やすことにありますので「是非」興味のある方はシルバー人材センターへ問合せてください。



問合せ

森町シルバー人材センター

Tel 2-0423

(公園清掃作業の激励にお越しいただいた梶谷町長と記念撮影)

赤い羽根共同募金会からのお知らせ

おめでとうございます。

長きにわたる活動が認められ、中央共同募金会より全国表彰されました。



共同募金運動は、第二次世界大戦後、昭和 22 年、生活に困った人たちを救済する「国民たすけあい運動」として始まり、今回 70 回目を迎えました。現在では「じぶんの町を良くするしくみ」として地域のさまざまな福祉活動を支援しています。長年運動に携わってきたボランティア、寄付者の皆さまに心よりお礼申し上げます。

鋳 鍋 勝 子 様
中央共同募金会会長表彰
(奉仕功労者)



南北海道ヤクルト販売株式会社 様より、 「拡大プリンター機」を寄贈いただきました



南北海道ヤクルト販売(株)様は、売り上げの一部で渡島・檜山管内の社会福祉協議会に、希望の品を聞いた上で寄贈活動を続けられております。今年は、当社協に拡大プリンター機を寄贈いただきました。11 月 21 日の寄贈式には、斉藤清之社長、販売員の鶴巻由香さん、飯田美穂さんをはじめ 6 人の方にお越しいただきました。

拡大プリンター機は、ポスターや横断幕など大型の印刷物をプリントすることが可能で、福祉団体や町内会の活動にご活用いただければ幸いです。

森町社会福祉協議会・小型除雪機貸出事業について



- 森町社会福祉協議会では、自力で除雪を行うことが困難な高齢者、身体的な理由により除排雪することが困難な世帯の除雪（ボランティア）支援をする人〔※（例）町内会・ボランティア団体・町民有志等〕に無償で小型除雪機を貸出します。
- 除雪が入れない生活道路や通学路、歩道などの除排雪にも大変便利です。お気軽に申込みください。
- 詳しいことにつきましては、森町社会福祉協議会 3-2280 番へお問い合わせください。

小型除雪機貸出事業の利用について

- ① 森町社会福祉協議会：小型除雪機 3台 [森地区：2台・砂原地区：1台]
- ② 使用期間：平成29年12月中旬～平成30年3月《*この事業は、毎年冬期間実施します。》
- ③ 貸出対象：町内会・ボランティア団体・町民有志等…に貸出します。
- ④ 貸出期間：使用期間は3日間以内とします。（ただし、状況においては延長も可能です。）
- ⑤ 除雪機の運搬：運搬は、使用者が行います。*運搬用の軽トラックを貸出しますので、ご利用の方は申込みください。★付帯貸出用具；アルミスロープ・ガソリンタンク。
- ⑥ 燃料は、使用者が使用後、満タンに入れて返却してください。
- ⑦ 申請者は、『小型除雪機利用申請書』を、森町社会福祉協議会・森町砂原支所に提出してください。
- ⑧ 利用希望者は、ボランティア保険に加入してください。
★保険料は、1人350円です。（*除雪機を操作する方）
★保険の申込みは、森町社会福祉協議会で受付します。



車両貸出事業の利用について

- 森町社会福祉協議会では、軽四トラックを無料で貸出します。この事業は、『小型除雪機貸出事業』に伴い、冬期間は除雪機の運搬用に『軽トラック』を無料で貸出するものです。
- その他、通年『車両貸出事業』として、町内会・ボランティア団体等の各種行事・事業等に無料で貸出します。
なお、燃料は実費負担といたします。

★詳しいことは、森町社会福祉協議会へお問い合わせください。（Tel3-2280）



キャンドル&非常食作り 体験会



森町 ane 妻サークル主催



1月27日（土）午前10時より場所は、森町社会福祉協議会にて非常時に役立つ、非常食作りや廃油を使ったキャンドル作りを行います。興味のある方、親子で参加したい方、ぜひこの機会に参加して下さい。参加料は無料です。

申込締切は、1月23日（火）まで。

申し込み先

森町社会福祉協議会
Tel3-2280



地域福祉活動の紹介

小地域ネットワーク

上台町町内会

- ▶ 11月21日、参加者17名の方と森幼稚園の参観をしてきました。合唱、遊戯を見てお弁当と一緒に食べ園児と交流し、子供達から元気を頂いて来ました。



- ▶ 11月26日、配食サービスで手作りお弁当にミカンとお手紙を添え、対象者55名の方にお届けしました。



港町町内会

- ▶ 9月19日、参加者17名の方と「ふまねっと体験」講座を行いました。初めてやった人も多く、会場は大盛り上がり。最後にみんなで食事をいただき楽しいひと時を過ごしました。



- ▶ 9月23日、28名の方へ見守り安否確認を行い、おはぎをお届けしました。



本町西部町内会

- ▶ 10月11日、秋のキノコ弁当と鮎にメッセージカードを添えて、20名の方に配食いたしました。



常盤町町内会

- ▶ 10月7日、「季節の変わり目に風邪をひかないように」と呼びかけ、45名の方にいなりずしを配食いたしました。



地域福祉活動の紹介

小地域ネットワーク

森川町町内会

▶9月26日、95名の方に、声掛け訪問とお稲荷さんを配食いたしました。



▶11月18日、90名の方に声掛け訪問し、かにめしをお届けしました。訪問先からも、かにめしは大変よろこんでいただけました。



▶10月14日、95名の方に、声掛け訪問をし、五目御飯をお届けいたしました。



▶12月16日、92名の方に、声掛け訪問・安否確認も兼ねて、「良い年をお迎えください」とお伝えし、赤飯・ティッシュ(5入)を配達しました。



鳥崎町町内会

▶10月25日、21名の方に声掛け訪問をし、ちらし寿司と天ぷらセットと、インフルエンザの時期なのでマスクとBOXティッシュをお配りしました。



本町東部町内会

▶10月29日、50名の方に、声掛け訪問を行い、特製「もみじ弁当」にお手紙を添えてお届けいたしました。



地域福祉活動の紹介

小地域ネットワーク

砂原中央町内会

▶10月20日、町内会防犯啓発活動を実施しました。活動は、森警察署職員、町内会福祉部役員が対象者宅に訪問し、役員はトイレトペーパーを配布し声掛け訪問、警察職員は、特殊詐欺への対応について自宅電話を用いた模擬練習を行いました。またこの日は、さわら幼稚園児も活動に加わり、園児達の「詐欺に気を付けてください」との声掛けに思わず笑顔になる防犯活動となりました。



左写真：
特殊詐欺への対応について練習する様子



右写真：
防犯活動を行うさわら幼稚園児



声掛け訪問する福祉部役員

駒ヶ岳町内会

▶11月5日、25名の方に声掛け訪問をし、「かにめし」をお届けしました。



新川町内会

▶12月9日、40名の方にクリスマスケーキをお届けいたしました。



御幸・清澄町内会

▶11月26日、配食サービスで手作りお弁当にミカンとお手紙を添え、対象者55名の方にお届けしました。



地域福祉活動を紹介します！

各町内会が行う福祉活動は配食にとどまらず、特色ある様々な活動が実施されています。社協ではそうした活動が地域全体に広がるよう広報「そよかぜ」を通して、地域福祉活動を紹介しています。お気軽にご連絡ください。



お問合せ先
森町社会福祉協議会
Tel.3-2280

善意のご寄付 ありがとうございます

前号から平成 29 年 12 月 15 日分までを掲載しています。

- 高橋 勝子 様 35,000 円
- ポルトガル刺繍《hana》
森教室・函館教室
作品展チャリティー 様 27,000 円
- 在町 4 クラブ
(森 LC・砂原 LC・森 RC・森 JC) 様
120,000 円
- 常盤町老人クラブときわ会 様
5,555 円 (愛情銀行)
- 北海道コカ・コーラボトリング(株) 様
(町内福祉施設へ飲料水贈呈)
- 南北海道ヤクルト販売(株) 様
拡大プリンター機

福祉用具無料貸出の ご 案 内

社会福祉協議会で保有する車いす・レクリエーション用具、プロジェクター、軽トラなど無料貸出しております。町内会行事やサークル活動にご利用ください。

その他、いろいろありますのでお問い合わせください。社協職員が指導いたします。

灯 籠 事 業

町民の方がお亡くなりになった際に、町内の葬儀社(3社)のご厚意により社協の灯籠を揚げさせていただいております。※地域福祉の推進は、住民参加が基本と考えられることから、現在社協では住民会員制を設けご協力をいただいております。会員の方が亡くなられた際にはご冥福をお祈りし、葬儀社さんのご厚意のもと灯籠事業を実施しています。

【 灯 籠 事 業 協 賛 葬 儀 社 】

- ・(有)伊端造花店(2-2374)
- ・(有)松 閣 園(2-2827)
- ・(有)ひらた葬儀社(8-2047)

俳 句

森町四十雀俳句会

※どなたでも気軽に俳句を楽しみませんか？
お問い合わせは、電話 216380 今野まで

幾重にも白波立つや冬灯台

檀上 美緒子

ふる雪や化粧の工夫日々新た

枝川 勝美

社協の 掲 示 板

猫の里親さがしています。

町民の方から、高齢や障がいなど様々な理由から、現在飼っている猫の飼育が難しくなり、里親探しを手伝ってほしいとの相談が寄せられております。興味のある方いらっしゃいましたら、ご連絡ください。

【編集・発行】

社会福祉法人 **森町社会福祉協議会**

〒049-2326 茅部郡森町字御幸町 3-2

電話：01374-3-2280 FAX：01374-3-2281

心配ごと相談所

日常生活の悩みや心配ごとについて相談員が応じ助言いたします。相談内容によっては専門機関へのご紹介もいたしますので、お気軽にご相談ください。